

		食第K00389-2号 2020年6月12日
試験検査成績書		
NanoZone Japan合同会社 様		一般社団法人東京都食品衛生協会 東京食品技術研究所 〒175-0083 東京都板橋区練馬 1-1-19-10
ご依頼の試験品の試験検査結果は以下のとおりです。		
受付日	2020年6月2日	
試験品	NanoZone Solution	
付記事項		
検査内容	マウスに対する急性毒性試験(経口)	
備考		
試験検査結果		
試験方法	①投与液の調製 試験品に精製水を加えて20%懸濁液としたものを投与用試料とした。 ②使用動物および投与方法 マウス(ddY系、雄、5匹)を投与前4時間絶食させ、経口ゾンデ針を用いて胃内に1回強制投与した。投与量は体重1kg当たり試験品4g相当量。 ③観察方法と期間 投与後の異常の有無について、1週間観察した。	
観察結果	マウスに異常を認めない。	

*本成績書を転載する場合は当研究所の承認を受けてください。

マウスに対する急性毒性試験(経口・1週間)

検査機関 一般社団法人東京都食品衛生協会 東京食品技術研究所

試験方法

①投与液を調製

試験品に精製水を加えて20%懸濁液としたものを投与用試料とした。

②使用動物および投与方法

マウス(ddY系、雄、5匹)を投与前4時間絶食させ、経口ゾンデ針を用いて胃内に1回強制投与した。投与量は体重1kg当たり試験品4g相当量。

③観察方法と期間

投与後の異常の有無について、1週間観察した。

試験品

NanoZone Solution

試験結果

マウスに異常を認めない

マウス実験により人が誤飲してもリスクが少ない事が証明された。